

			職名	等級
	一級	助役	組合長	二〇〇
五。	一級	五。	〇〇	〇
六。	一級	六。	〇	〇
		八〇	二四〇	四級
		〇	〇	〇
		〇	〇	〇
		一〇〇	三六〇	五級
		〇	〇	〇
		〇	〇	〇
		一二〇	四八〇	新六級
		〇	〇	〇
		〇	〇	〇
		一五〇	六〇〇	七級
		〇	〇	〇
		〇	〇	〇

臨時委員	油鐵立會人	陪審員候補者	議會議員選舉人	組合議員
+	+	+	+	+
五〇	五〇	五〇	五〇	五〇

衛生組分長	常設委員	區長代理者	區長	組合長	助役	年額
				一二〇	一六〇	三〇
				〇〇	〇〇	〇〇
				一八〇	九〇	〇〇
				〇〇	〇〇	〇〇
				二四〇	一二〇	〇〇
				〇〇	〇〇	〇〇
				三〇〇	一五〇	〇〇
				〇〇	〇〇	〇〇
	五	五	五	三六〇	一八〇	〇〇
	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇

議安第一。附

當組合有給吏員給料額旅費額支給條例設定、牛
福生村熊川村組合有給吏員給料額旅費額支給條例別紙通
設定スルモノトス

昭和九年貳月廿六日提出

福生村熊川村組合村長 井上久右衛門

福生村熊川村組合有給吏員給料額旅費額及其

昭和十一年九月一日

西多摩郡福生村熊川村組合有給吏員給料額旅費額及其
支給條例
第一章 給料
第一條 本條例ニ於テ有給吏員ト稱スルハ有給助役收入役及書記トス
第二條 有給吏員ノ給料額ハ別表第一號表ノ定ムル所ニ依ル但シ其級
俸未満ノ有給吏員ニ限リ級俸ニ拘ラス適宜ノ額ヲ定メ之ヲ
支給スルコトヲ得
第三條 給料ハ毎月二十日支給ス但シ休日ナルトキハ之ヲ繰下ク
第四條 就職増給減給ノ際ニ於ケル給料ハ就職又ハ發令ノ翌日より
日割ヲ以テ之ヲ計算ス
第五條 有給吏員退職失職又ハ死亡ノ場合ハ第二條ノ支給日ニ拘ラス
當月分ノ給料全額ヲ其ノ際支給ス但シ失職又ハ懲戒ニ
依リ免職セラレタル場合ハ其ノ當日ノ日割計算ヲ以テ支給

スルコトアルヘシ

第ニ條 退職又ハ失職シタル者事務引継残務整理、為執務シタルトキ其日數ニ應ジテ割計算ヲ以テ仍從前ノ給料ト同額ノ給料ヲ支給ス但シ退職又ハ失職ノ月ハ此ノ限リニ在ラス
前條但書ノ規定ニ依リ給料ヲ受ケサル期間ニ就テハ前項ノ規定ハ之ヲ適用セス

第七條 有給吏員疾病負傷其他ノ故障ニ依リ執務セサル場合ニ於ケル給料ハ左記各號ニ依リ之ヲ支給ス
一 疾病又ハ負傷、為執務セサルコトニテ日ヲ超ユル者ハ其ノ給料半額ヲ減シ九十日ヲ超ユル者ハ全額之ヲ支給セス但シ公務ノ為傷疾ヲ受ケ若ハ疾病ニ罹リ執務セサル者ハ此ノ限リニ在ラス
二 私事ノ故障ニ依リ執務セサルコトニテ日ヲ超ユル者ハ其ノ給料半額ヲ減シ三十日ヲ超ユル者ハ全額之ヲ支給セス但シ服忌ヲ

受ケタル期間ハ之ヲ右日數ニ算入セス

父母病氣看護、為執務セサル者ニ就テハ前項ノ期間ハ三十日及五十日トス

三 病氣ニ始メ、私事ノ故障ニ繼續シタル場合若ハ私事ノ故障ニ始メ、病ニ繼續シタル場合ニ於テハ執務セサルコトニテ日ヲ超ユル者ハ其ノ給料半額ヲ減シ七十日ヲ超ユル者ハ全額之ヲ支給セス

第八條 前條ノ規定ニ依リ給料ヲ減額シタル場合ニ於テハ其ノ月分ノ給料ハ各日割ヲ以テ之ヲ計算ス

第九條 日割計算、其ノ月ノ現日數ニ依ル

第二章 旅費

第十條 有給吏員職務、為村外ニ出張シタルトキハ別表第二號表ノ定ムル所ニ依リ旅費ヲ支給ス

第十條 有給吏員滯納處分、執行又ハ傳染病ニ感染、虞アル事務ニ從事シタルトヤハ村内出張、場合ト異別表第二號表ニ定ムル日當ヲ支給ス

第十三條 村外出張、場合ニ於ケル旅費、支給方法ニ関シテハ本條例ニ規定スルモノ、外内國旅費規則、規定ヲ準用ス

附則

本條例ハ公布、日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十四年十二月十八日施行村吏員、給料支給規程及大正七年九月一日施行福生村熊川村組合有給吏員旅費規程ハ本例施行、日ヨリ之ヲ廃止ス

第一號表

有給吏員給料 (月俸)

等級	月俸金額
一級	七五〇〇
二級	六五〇〇
三級	五五〇〇
四級	五〇〇〇
五級	四五〇〇
六級	四〇〇〇
七級	三五〇〇
八級	三〇〇〇

第二號表

有給吏員旅費額

職名	區別	助役	収入役	書記	雇員
鐵道員	一料二付	二錢五厘	〃	〃	〃
船舶員	一料二付	參錢	〃	〃	〃
車馬員	一料二付	拾錢	〃	〃	〃
宿泊料	一夜二付	三円	二円五十錢	二円五十錢	二円
日當	一日二付	二円五十錢	二円	二円	二円
食卓料	一席二付	二円	二円	二円	二円

議定書第二冊

當組合年數料條例改正一件

福生村熊川村組合年數料條例別紙通り改正スルモノトス

昭和九年貳月廿日提出

福生村熊川村組合村長 井上久右衛門

第六條 手数料ハ申請、際之ヲ徴收ス但シ手数料ハ申請事項ヲ取

消シ又ハ變更スルモ既ニ作成シタル場合ハ之ヲ還付セス

第七條 左ノ各號、一ニ該當スルモノハ手数料ヲ徴收セサルコトヲ得

一、一般ニ周知、必スアル公文書、閲覧ヲ求メタルトキ

二、官公衛ヨリ請求フリタルトキ

三、公費、救助ヲ受ケ又ハ公費、救助ヲ受ケントスル者ヨリ其ノ必要

ニ因リ申請シタルトキ

四、天災時變ニ関シ必ス要ナルトキ

五、組合長ニ於テ手数料ヲ納付スヘキ資力ナシト認ムル者ヨリ申請

シタルトキ

附則

本條例ハ公布、日ヨリ之ヲ施行ス

大正十五年十月施行、西多摩郡福生村熊川村組合手数料條例ハ之ヲ廃止ス

議案第一二號

當組合村税其他諸收入金督促手数料條例改正ノ件

當組合福生村熊川村組合村税使用料手数料其他諸收入金

督促手数料條例ハ別紙ノ通り改正スルモノトス

昭和九年貳月廿日提出

福生村熊川村組合村長

井上久右衛門

第六條 手数料、申請料、印費、
除之。徴收ス但シ手数料、東京、西
多摩郡、三浦郡、鎌倉市、藤沢市、相模原市、横浜市の各市内に於ては、
第七條左ノ各款ニ依リテ徴收セラルコトヲ規定ス。

圖書林
類川林
縣合林
員

共土人古藩門

韻味大平頂且音野水

龍吟歌集例ニ依リて

[illegible]

藥業第一

督饒手數料條例

第一條 本組合ニ於テ徵入スル村税使用料手数料其ノ他ノ諸收入ヲ定期
内ニ完納セザル者アルトキハ督促ヲ爲シ手数料ヲ徵收ス

第二條 組合長ハ滞納者ニ對シ納期後直ニ督促令狀ヲ發スヘシ
其令狀ニ指定スル納付期間ハ滞納者ニ於テ其ノ交付ヲ受ケタ
ル日ヨリ起算シ七日以内トス

第三條 前條ノ督促令狀ヲ發付シタルトキハ一通ニ付督促手数料金貳拾錢ヲ徵收ス

第四條 本村以外ニ居住スル者ニ對シテハ前條ノ外左ノ各號ニ付増手數料ヲ徵收ス

一 郵便 以下凡場合、其 郵便、實費額

二脚大司以テスル場合ハ其ノ距離ニ應_ニ✓三九三杆毎ニ金貳

拾錢但シ三九三計永満、場合ハ之ヲ三九三計、計算トス

第五條 督促手数料ハ督促令状ニ記載シ滞納金ト同時ニ徴收ス

附則

本條例ハ公布、日ヨリ之ヲ施行ス

昭和三年五月二日施行、福生村熊川村組合村税其、他諸收入
金督促條例ハ本條例施行、日ヨリ之ヲ廢止ス

議案第一三號

當組合會計規則改正ノ件

福生村熊川村組合會計規則別紙通り改正スルモノトス

昭和九年貳月廿日提出

福生村熊川村組合村長 井上久右衛門

東京府西多摩郡福生村熊川村組合役場